



ヤブコウジ [藪柑子]

5本の樹

常緑 / 地被類等 / 木本植物 / 在来種



科名 サクラソウ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い
草本扱い (保証の観点より)

日陰地のグラウンドカバーに最適。樹高20cm程の低木で枝先に葉を束生する。明るく肥沃で湿った場所に生育し、常緑の葉と赤く熟す実が魅力。同じように赤い実をつける千両、万両に対し十両の別名を持つ (百両はカラタチバナ)。どれも縁起木、正月飾りに利用される。



緑葉



花



斑入葉



実

Memo

この実を食べるシロハラ(野鳥) が地表を歩くと、丁度目の高さにヤブコウジの赤い実を見つける。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花	期							■	■				
果	実	■	■								■	■	■
紅	葉												
施	肥	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
剪	定			■	■	■	■						

(痩せ地でなければ不要)

好みの環境		陽	陰
日	当り	○	○
土	壌	○	○
寒	さ	○	○
暑	さ	○	○
潮	風	○	○

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					○

ポイント 耐陰性があり日陰地で利用できるが、日が当たり過ぎたり乾燥すると衰退して密度が低くなる。キチジョウソウ、フッキソウなどと組み合わせると表情が豊かになる。

剪定 匍匐(ほふく)枝を伸ばすが枝分かれしない。植込みが乱れてきたら、春先に5~10cm程度に刈り込み、密度の低いところは補植すると夏過ぎに生え揃い再生してくる。

病虫害 病虫害は少ない。



呼べる鳥

[カケス](#)・[シロハラ](#)・[ルリビタキ](#)
[ジョウビタキ](#)・[キジバト](#)・[ツグミ](#)
[シジュウカラ](#)